

「水環境体験教室」を2021年度4回開催しました！

[水環境対策センター]

水環境対策センターでは、2019年度より「水環境体験教室」を千葉県内の小学校で開催し講師を派遣しております。2021年度は下記4件の実績がありました。コロナ禍下でもあり、開催にあたっては日程変更など多くの皆様方のご協力の下に推進することができましたことを、心から感謝申し上げます。

開催日	場 所	参加者
2021/11/19(金) 8:35~11:20	白井市立桜台小学校	4年生2クラス 59名および教職員ほか8名 (総員 67名)
2021/11/26(金) 10:35~12:05	野田市立川間小学校	6年生1クラス 26名および教職員5名 (総員 31名)
2022/2/22(火) 10:40~12:15	市川市立宮田小学校	4年生2クラス 77名および教職員2名 (総員 79名)
2022/3/11(金) 8:25~14:30	野田市立南部小学校	4年生4クラス 123名および教職員8名 (総員 131名)

「水環境体験教室」は、講習と実習をそれぞれ1時限(45分)おこなっております。開催日、場所、生徒数の状況により、クラス別または合同にて開催しました。初めての試みとして、野田市立南部小学校では、講習を1クラスは対面式、残りの3クラスは各教室でのリモート活用でおこなっています。実習については、時限別に各クラスとも生徒が体験参加しています。

まず講習です。講師による一方的な「水環境」のお話だけでなく、質問や回答を織り交ぜ生徒と一体となった参加型講習をおこなっています。いずれの回も、生徒の皆さん最初は緊張気味ですが、最初の質問を投げかけると、多くの生徒が手を挙げて我先に当ててほしいと積極的に参加してきます。この姿勢にはとても感心します。

「水環境」のお話は、水の形態(氷、水、水蒸気)から始まり、地球上での水循環、家庭で水が使用される場所(トイレ、台所、風呂ほか)や水量と汚れの負荷量、微生物の働きにより下水処理場や個別浄化槽できれいな水になる仕組み、上水道や下水処理場の場所などをパワーポイントにより分かり易く学習します。

講習の次は、実習となります。

まず、紙の分解実験です。トイレットペーパー、ティッシュペーパーおよびトイレットクリーナーが水に溶けるかを、3名の生徒に実験体験してもらいます。次に、砂糖・食塩の溶解実験。お皿に付着した味噌汚れを洗う実験。水道水に含まれる塩素イオンの測定。最後は、身近にある飲み物(水道水・牛乳・コーラ・スポーツドリンク・麦茶など)のpH値を、簡易試験紙で生徒および先生全員で測定し、体験実習が終了します。生徒の皆さん楽しそうに、積極的に実習に取り組んでいる姿が印象的でした。お皿の味噌汚れを布で拭き取ってから洗って集めた排水と、汚れをそのまま流して集めた排水との汚れの差の実感、家に帰ってから生かされたことと思います。

講習・実習後、校長先生方とのお話しでは、毎回好評価で是非今後も継続していきたいとの温かいお言葉をいただいております。今後も「浄化槽講習会」とともに「水環境体験教室」の開催、講師派遣を継続していきます。

(記) 水環境対策副センター長 井町臣男

■講習の様子



■実習の様子

